

# まちづくり活動への取り組み ～人にやさしいまちづくりに関する活動～

## 活動方針

近年、高齢者・障害者または住民一人一人が尊重され、ゆとりと生きがいを持つ生活が必要と考えられるようになりました。私たちは、1997年「東三河人にやさしい街づくりアドバイザーグループ」を設立し、住民と行政のパイプ役として“人にやさしい街づくり”に関わってきました。しかし、ボランティア団体では社会奉仕活動の限界を感じ、NPO法人「東三河ハートネット」を設立し、障害者、高齢者、乳幼児を含む全ての人が自分らしい自立した生活を送れることを願い、活動を続けています。

私たちは、ユニバーサルデザインの社会を実現するために活動し、公益の実現に寄与することを目的としています。

## 活動内容 No.1

- 業務名：東三河版にやさしい街づくり連続講座企画運営業務 発注機関：新城市（都市計画課）  
実施時期：平成14年5月1日～平成14年9月7日
- 業務名：東三河版・人にやさしい街づくり連続講座運営委託業務 発注機関：田原市（住宅開発課）  
実施時期：平成15年4月11日～平成15年9月30日
- 業務名：東三河版にやさしい街づくり連続講座企画運営委託業務 発注機関：豊橋市（住宅開発課）  
実施時期：平成16年4月30日～平成16年9月30日
- 業務名：平成17年度 東三河人にやさしい街づくり講座 発注機関：蒲都市（住宅開発課）  
実施時期：平成17年11月11日
- 業務名：平成18年度 東三河人にやさしい街づくり講座 発注機関：豊川市（建築課）・愛知県  
実施時期：平成18年11月25日・平成18年12月2日
- 業務名：平成19年度 東三河人にやさしい街づくり講座 発注機関：新城市（都市計画課）・愛知県  
実施時期：平成19年12月1日・平成19年12月8日
- 業務名：平成20年度 東三河人にやさしい街づくり講座 発注機関：田原市（建築課）・愛知県  
実施時期：平成20年11月8日・平成20年11月15日

## 活動内容 No.2

- 業務名：穂の国J Cグラウンドデザインワークショップ 発注機関：社団法人穂の国青年会議所  
実施時期：平成15年7月16日
- 業務名：（仮称）市場台第1第2公園基本計画作成委託業務 発注機関：新城市  
実施時期：平成15年8月28日～平成16年3月1日
- 業務名：（豊橋市都市交通マスタープラン）ワークショップ運営委託業務 発注機関：豊橋市（都市計画課）  
実施時期：平成16年5月11日～平成17年2月14日
- 業務名：いきいき住み暮らしフォーラム組織化モデル事業 発注機関：愛知県（建設部住宅企画課 民間住宅グループ）  
実施時期：平成16年9月14日～平成17年3月25日
- 業務名：まちづくり研修講座（絵本づくり） 自主事業  
実施時期：平成17年2月22日～平成17年4月17日
- 業務名：玖老勢・副川地域まちづくりワークショップ 発注機関：玖老勢・副川地域住民  
実施時期：平成17年6月1日～平成18年2月2日
- 業務名：外国人共生支援住宅団地モデル事業委託業務 発注機関：愛知県（建設部公営住宅課 県営住宅管理室）  
実施時期：平成17年8月31日～平成18年2月15日

## 活動内容 No.3

- 業務名：住まい・まちづくりワークショップ 発注機関：特定非営利活動法人 ボランティアネイバース  
実施時期：平成18年2月2日
- 業務名：多文化共生地域コミュニティ・ワークショップ事業 発注機関：豊橋市  
実施時期：平成21年9月4～11日
- 業務名：第5次豊橋市総合計画策定におけるワークショップ運営等 発注機関：豊橋市  
実施時期：平成21年8月1～25日
- 業務名：社会的企業人材創出・インターンシップ事業 発注機関：三遠南信地域連携ビジョン推進会議  
実施時期：平成22年7月20～9月30日
- 業務名：平成24年度東三河人にやさしい街づくり講座 発注機関：新城市（都市計画課）・愛知県  
実施時期：平成24年12月2日
- 業務名：平成25年度東三河人にやさしい街づくり講座 発注機関：田原市（住宅開発課）・愛知県  
実施時期：平成25年11月30日
- 業務名：平成26年度東三河人にやさしい街づくり講座 発注機関：豊橋市（建築指導課）・愛知県  
実施時期：平成26年11月29日

## 活動内容 No.4

- 業務名：人にやさしいまちづくりサポーター養成講座（全4回） 実施機関：豊橋市（建築指導課）  
実施時期：平成26年7月12日・7月26日・8月9日・8月23日
- 業務名：人にやさしいまちづくりサポーター養成講座（全4回） 実施機関：豊橋市（建築指導課）  
実施時期：平成27年7月11日・7月25日・8月8日・8月20日
- 業務名：豊川市密集市街地整備事業ワークショップ（全3回） 発注機関：豊川市（建築課）  
実施時期：平成27年10月27日・11月14日・12月13日
- 業務名：人にやさしいまちづくりサポーター養成講座（全4回） 実施機関：豊橋市（建築指導課）  
実施時期：平成28年7月9日・7月23日・8月6日・8月20日
- 業務名：平成28年度 東三河人にやさしい街づくり講座 発注機関：豊川市（建築課）・愛知県  
実施時期：平成28年11月26日
- 業務名：人にやさしいまちづくりサポーター養成講座（全4回） 実施機関：豊橋市（建築指導課）  
実施時期：平成29年7月8日・7月22日・8月5日・8月19日
- 業務名：車いす体験 ～車いすで豊橋のまちづくりを「検証」する～ 自主事業  
実施時期：平成30年2月3日

## 活動内容 No.5

- 業務名：人にやさしいまちづくりサポーター養成講座（全3回） 実施機関：豊橋市（建築指導課）  
実施時期：平成30年7月7日・7月21日・8月4日
- 業務名：人にやさしいまちづくりサポーター養成講座（全3回） 実施機関：豊橋市（建築指導課）  
実施時期：令和 元年7月6日・7月20日・8月3日
- 業務名：令和元年度東三河人にやさしい街づくり講座・セミナー 発注機関：豊橋市（建築指導課）・愛知県  
実施時期：令和 元年11月23日
- 業務名：人にやさしいまちづくりサポーター養成講座（全3回） 実施機関：豊橋市（建築指導課）  
実施時期：令和 2年7月4日・7月18日・8月1日
- 業務名：豊橋市福祉機器展示コーナー運営事業 発注機関：豊橋市（障害福祉課）  
実施時期：平成15年11月12日～平成29年3月31日  
平成16年度～平成28年度

## 二川・大岩地区まちづくりワークショップ

二川宿とその周囲のまちづくりをスタートするため、地域住民に集まっていただき、ワークショップを開催しました。行政主導のまちづくりから住民参加のまちづくりへの転換期における事業でした。現在では、地域住民によりまちづくり協議会が設立され、住民主体のまちづくりにまで発展しています。



## 新城公園ワークショップ

住宅街の中に新たに設置する公園を計画する上で、地域住民の声を聞くために新城市からの委託でワークショップを開催しました。陣地どり、絵おこしから、模型製作までをワークショップで行い、いくつか出来た案の中から最終的に一つの案に絞り込み、計画に織り込んでいただけました。



## 都市交通マスタープランワークショップ（中心部）

豊橋市の都市交通マスタープランを策定する際、市民の意見を収集するため、豊橋市から委託でワークショップを開催しました。交通状況は、市の中でも地域差があるため、市の「中心部」「周辺部」「郊外」の3つのエリアごとにワークショップを開催し、それぞれの意見を集約しました。



## 玖老勢・副川地域まちづくりワークショップ

過疎化が進む中山間地域の「地域資源の有効利用と若者定住」のまちづくりを目指して、住民からの依頼でワークショップを開催しました。3グループに分かれて6回のワークショップを開催し、「自然を活かしたまちづくり」「企業誘致」「人の集まる施設の集中」を地域住民の考える方向性として見出しました。



## 外国人共生支援住宅団地モデル事業（県営岩田住宅）

外国人と日本人の入居者同士が住宅団地の中で共生していくための環境づくりを目指して、愛知県からの委託でワークショップを開催しました。コミュニケーションを取る事が大切であり、そのための共同イベントを今後行っていくことがその解決方法のひとつになることを住民みなで認識できました。



## 多文化共生地域コミュニティワークショップ（多米東町）

外国人定住者の増えている地域において、日本人居住者との間に発生するトラブルなどの解決と共生できる環境整備を目指して、豊橋市よりの委託でワークショップを開催しました。このワークショップがお互いに話し合うきっかけとなり、引き続き話し合いの場を設けていくことで解決できることを増やしていくことを提案しました。



## 第5次豊橋市総合計画策定におけるワークショップ

「暮らし」をテーマとし、豊橋市をより住み続けたいものとしていくために、若い世代の視点から問題点を洗い出し、その解決法を探っていくワークショップを豊橋市からの委託で開催しました。全5回のワークショップの中で、参加者は多くの意見を出し合っってそれぞれの計画案を作成、総合計画への提案を行いました。



## 豊川市密集市街地整備事業ワークショップ

地震災害時に大きな被害が想定される木造密集市街地の改善を図ることを目的に豊川市よりの委託でワークショップを開催しました。全3回の住民参加のワークショップの中で、防災性能評価ツールの発表、まちの安全点検、防災マップづくりを行い、成果物として作成した防災マップを印刷し地域に配布しました。



## 車いす体験～車いすで豊橋のまちを「検証」する～

人にやさしいまちづくりがスタートして20年程度が経過しました。ハード面の改善が進んできたまちを改めて、豊橋市長、市議会議員、市議会議員等とともに車いすにより検証を行いました。ハードの改善では全ての課題の解決は難しく、人が人にやさしくなることの大切さを参加者に感じていただける事業になりました。



毎日新聞 H12・10・14



H14・9・29



東愛知



H30・2・7 東愛知新聞



R1・11・24 中日新聞